

## 《前を向いて》

大学4回生です。

僕も行きたい大学があったんですけど、ランクを下げて受験しました。高校時代遊び暮らしていたので、いわゆる自業自得です。

今の大学は取り立てて良い部分はないけど悪い部分もない、僕も最初は「こんな大学・・・」って思っていましたけど、それでも通いました。

それで、他大学の人、バイト先の人、色んな人と話していて思ったのが、みんな何らかのコンプレックスを抱えているということ。

京大の子は「もっと努力すりゃ東大行けたのになあ」って思ってるし、阪大の子は京大に行けたのに・・・。

高卒の子は「高校でもっと勉強しとけば・・・」

でも現実は今行ってる大学を卒業するしかない、今やっていることをやり続けるしかない。

僕は今春、就職活動を終わりました。

正直、もっと良い大学なら、もっと良い就職ができたかもしれません。

けれど、そんなことを言っても意味のないことだし、偏差値として下の大学に通う方でも素晴らしい就職先を見つけていることを考えれば（真逆も然り）、学歴・人間性全てをひっくり返した結果が就職活動なのかもしれません。

自分の学歴を悔いたことのない人は少ないと思います。

上には上がいて、たとえ自分ではわかかっていても、努力すれば手が届いたのかもしれないと自分を慰めるのが普通ですから。

ただ、そこで妥協するか、周囲に流されず努力するかは思いの強さ次第です。

それ以前に、自分の能力を知ることも大切です。

努力ほど難しいことはないです。

妥協はとても簡単で、卑屈になることは更に簡単ですが。

最後に。

受験は周囲に流されない意志の強さと勤勉さが問われます。

自分の意志の強さは自分自身にしかわかりませんが、「まだやれる」と思うのでしたら、是非頑張って、悔いの残らないようにして下さい。

逆に、今の自分で精一杯でしたら、堂々と残りの高校生活を送って

下さい。

卑屈になるより前向きに考える方がずっと建設的だと思います。

どこの大学でも、その楽しさに差は無いと思います。

選ぶのは自分自身です。

## 《親の苦悩》

中3の私立に通う息子のことで悩んでいます。

同じような体験をされた方（親御さん、ご本人）、あるいは教育現場でこのような子供を見てこられた教育者の方からのアドバイスを期待しております。

中学受験で実力相応の学校に入学しました。結構厳しいと評判の進学校です。

入ってからしばらくは一生懸命に勉強をしていたようですが、皆周りは同等の実力を持つ子ばかり。本人も親も思ったほどの成績が取れず、すでに1年の時に挫折感を味わいました（それでも真ん中よりは上でした）。

そんなものかと思った程度でしたが本人は立ち直れず、次から次に課せられる学習に嫌気が差し、勉強をやめ、部屋にこもってインターネットやゲームに明け暮れる毎日が始まりました。

入学祝いにと買い与えたノートパソコンが彼の「逃げ場」となり、現実を逃避するかのようにはまって行きました。

それに従い成績も急降下していきました。見かねて取り上げたこともあります、その時は私の部屋をめちゃくちゃに荒らし、暴力を振るってきたため返すしかなすすべがありませんでした。

学校も休みがちになり、行っても授業中に居眠りすることもあるようです。

今では高校への進級も危うく、また行けたとしても高校で全くついていけなくなる恐れがあります。

学校を変えることも考えたのですが、やってついていけないのではなく、最早やる気がないので、結局どこへ行っても同じ気がします。

また、現在中3で転校には非常にタイミングが悪いのです。

公立に移っても今の彼は受験勉強などしないでしょう。

先生方は決断を早まらないで様子を見ましようと言って下さいますが・・・。

本人も苦しんでいるのだと思いますが、努力をすることをやめてしまった息子に、なんとか自信と活力を取り戻させ、困難を乗り越える精神力と夢を与えたいと願っています。

しかし、正直なところ、中学受験をさせたのは親の意志ですから、今更親の話を聞くことはないだろうと思います。

## 《一貫校での経験》

私は高2で学校につまずきました。

中高一貫です。

いじめとかではなく、成績が悪かっただけです。

朝起きられなくなって学校に通えなくなってから、親と何度か喧嘩のようになりました。

本当にたくさん話し合いました。

でも、親は結局私が自慢の子供でなくなることが怖いだけで、最初は「やめるな」「努力が足りない」ばかりでした。

そんな親がいやで、家出も考えましたが、行くところもなくて…。

とりあえずは高認を受けて高卒資格を取ろうという結論に一度は達しましたが、友人の親の縁で、不登校等に理解のある学校を紹介して頂くことができました。

私の場合は、今の学校に何かしらの原因があるという診断を受けましたので、紹介して頂いた学校に編入することを決めました。

他者の介入によって、状況は大幅に良く変わりました。

本当に運が良かったのだと思います。

それでも私、実はまだ合格を目指して勉強中の身で…。

私自身、心の整理はまだ完全に解決してはいません。

だけれど、今は、まわりの目も平気で、前を向いて生きています。